

令和3年8月3日



## パラリンピック聖火の一部となる「柏市の火」を

手賀沼花火の花火師による花火で創出します！

- 日時：令和3年8月8日（日）午後7時30分～
- 場所：公益財団法人吉田記念テニス研修センター

千葉県では、「東京2020パラリンピック聖火」の元となる「市町村の火」が、県内すべての市町村において、それぞれ独自の方法により採火されます(県内各市町村の採火方法については別紙千葉県報道資料参照)。

柏市では、花火から火を採ります。これは、2年連続で中止となった地域の夏の風物詩である「手賀沼花火大会」の魅力を東京2020パラリンピック大会を機に発信するために、同花火大会の思いをつなぐ「柏市の火」を創出し、東京2020パラリンピック大会へと送り出すものです。

本来であれば、「KASHIWAパラリンピックデー」と題して、市内小中学生を対象とした車いすテニス体験会と上記の花火(「柏市の火」)を実施する予定でしたが、緊急事態宣言の発令を受けて、車いすテニス体験会と花火の観覧は中止とし、下記のとおり花火企画のみ実施となりました。

なお、「市町村の火」の「採火」は8月18日(水)の千葉県聖火フェスティバル同日に行われることとなっており、今回の花火は「柏市の火」の「種火」となります。

### 1 日時

令和3年8月8日(日)午後7時30分～(10分程度)

### 2 場所

公益財団法人吉田記念テニス研修センター

※駐車場は有料となります

### 3 花火の実施方法について

今回の花火については、打ち上げ花火を実施せず、仕掛け花火を無観客で行います。

### 4 手賀沼花火について

手賀沼花火大会は、柏市と我孫子市の2市で3会場を設置し開催されています。

令和2年度及び令和3年度は東京2020オリンピック・パラリンピック大会及び新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、中止となりました。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

柏市地域づくり推進部スポーツ課 推進担当

電話 04-7167-1133 / FAX 04-7167-6644

CHIBA

Chiba Prefectural Government

オリンピックまで    パラリンピックまで

1	1	4	日	1	4	6	日
---	---	---	---	---	---	---	---



チーバくん

令和3年3月31日  
 千葉県環境生活部  
 オリンピック・パラリンピック推進局  
 開催準備課  
 043-223-3485

### パラリンピック聖火リレー 千葉県聖火フェスティバルの実施概要について

東京2020パラリンピック聖火リレーは、令和3年8月12日(木)から24日(火)にかけて各都道府県で行われ、本県では8月18日(水)に千葉県聖火フェスティバルとして実施します。

この度、組織委員会から各都道府県における聖火フェスティバルの詳細が公表されましたので、本県における実施概要について、下記のとおり、お知らせします。

#### 記

#### 1 実施日程

令和3年8月18日(水)

#### 2 実施内容          詳細は「別添資料」のとおり

##### (1) 各市町村における採火

本県では、「東京2020パラリンピック聖火」の元となる「市町村の火」が、県内すべての市町村において採火されます。

各市町村では、特別支援学校や障害者施設での採火、地域の伝統行事等での採火、地域産業に関連した採火など、それぞれ独自の方法で採火が行われます。

##### (2) 集火式

各市町村で採火したそれぞれの火(市町村の火)を、県の中心部に位置する市原スポレクパーク(市原市)で一つに集め、「千葉県の火」とする集火式を実施します。

##### (3) 聖火リレー・出立式

集火した「千葉県の火」によって、競技会場のある千葉市内(5区間)で聖火リレーを実施した後、千葉ポートパーク(千葉市)において、開催都市である東京に「千葉県の火」を送り出す出立式を実施します。

##### (4) 聖火ビジット(市町村による任意の実施)

「市町村の火」や「千葉県の火」が、市町村庁舎や障害者施設など複数箇所を訪れる、聖火ビジットも実施されます。

## 東京 2020 パラリンピック聖火リレー 千葉県聖火フェスティバルの詳細

実施日: 令和3年8月18日(水)

採火		
市町村	会場	採火方法など
千葉市	特別史跡 加曽利貝塚	日本を代表する縄文時代の遺跡である「特別史跡 加曽利貝塚」において、地元の子どもたちが弓切り式で火を起し、採火を行う。
銚子市	あおぞら三崎	障害者支援事業所「あおぞら三崎」の利用者と地元ボーイスカウト銚子第3団ボーイスカウトの少年たちが協力してマイギリ式等で火を起し、市長が掲げるランタンに「銚子市共生の火」を作成する。
市川市	市川市役所	事前に地元の子どもたちが、弓きり式やマイギリ式等で着火して種火を起し、これを基に採火を行う。
船橋市	船橋市役所	事前に縄文コンテナラリー展会場である船橋市飛ノ台史跡公園博物館において、地元の子どもたちが、マイギリ式で着火して種火を起し、これを基に採火を行う。
館山市	館山市役所	地元の小学生が事前に太陽光で着火して種火を起し、これを基に採火を行う。
木更津市	木更津市役所 駅前庁舎前	事前に開催されるイベントにおけるキャンプファイヤーの火及び清見台小学校オリパラ推進委員の児童が起した火を種火とし、これを基に採火を行う。
松戸市	松戸中央公園	松戸市少年少女発明クラブの子どもたちが古式のひもぎり式で火を起し、「松戸市の火」を作成する。
野田市	(調整中)	事前に野田市内の福祉施設においてマイギリ式で種火を起し、これを基に採火を行う(詳細は検討中)。
茂原市	茂原市役所 市民広場	太陽光により採火を行う。(天候が優れない場合はガス灯等から採火を行う。)
成田市	(調整中)	(調整中)
佐倉市	佐倉市役所(玄関前)	事前に市内小学校の土器体験において、子どもたちが、マイギリ式で着火して種火を起し、これを基に採火を行う(詳細は検討中)。
東金市	東金アリーナ	千葉県立東金特別支援学校の生徒が火打石等古式で採火を行う。
旭市	旭スポーツの森公園	千葉県オリンピック・パラリンピック教育推進校である旭市立第二中学校生徒が、マイギリ式で火を起し、市長が掲げるランタンに集め「旭市の火」を作成する。
習志野市	習志野市総合福祉センター 花の実園	障害福祉サービス事業所「花の実園」の利用者が、木工作業で使用した木片の廃材に、作業で使用しているバーナーで着火して火種を作り、「習志野市の火」を作成する。
柏市	柏市役所(入口前)	柏市及び我孫子市両市の独自のイベントである花火大会の精神を受け継いだ催しを、英国車いすテニス選手団の事前合宿地である吉田記念テニス研修センターにて行い、その花火から種火を採り、これを基に採火を行う。
勝浦市	千葉県立夷隅特別支援学校	事前に夷隅地域2市2町(勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町)の代表校で、種火を起し、夷隅特別支援学校で種火を合わせ、「夷隅地域の火」を作成する。
市原市	国分寺中央公園(祇園原貝塚)	市原市内では縄文貝塚の史跡として初めて指定をした祇園原貝塚を会場とし、障がいの有無に関わらず、子ども達がマイギリ式で着火し、それらを合わせ、「市原市の火」を作成する。
流山市	流山市民総合体育館	市民による影絵を上映し、劇中で演出により採火を行う。

八千代市	八千代市市民会館 平和祈念碑前	八千代新川歴史まつり実行委員会により毎年開催されている祭りをモチーフに、開催場所の付近にある村上沖塚遺跡と関連付け、古代製鉄の研究グループにより集められた粗鋼を、地元の女性鍛冶職人を交えて鍛錬する模様を再現する。鍛錬する際に使われる鍛冶炉から採火を行う。
我孫子市	我孫子市役所 正面玄関前	事前に開催される我孫子市平和祈念式典の会場(手賀沼公園)にあるモニュメント「平和の灯」から、パラスポーツアスリートが種火を採り、これを基に採火を行う。
鴨川市	鴨川市立西条小学校	千葉県オリンピックパラリンピック推進校の西条小学校において、児童がマイギリ式で着火して種火を起こし、市長とチェアライダーが掲げるランタンにて集め「鴨川市の火」を作成する。
鎌ヶ谷市	新鎌ふれあい公園	鎌ヶ谷市スカウト連絡協議会の協力の下、障がい者や子どもたちが協力して弓切り式で火を起こし、「鎌ヶ谷の火」を作成する。
君津市	君津市役所	事前に市が種火を起こすためのイベントを開催し、その火を基に採火を行う。
富津市	富津火力発電所	富津市にある火力発電所の燃料(LNG:液化天然ガス)を使用して採火を行う。
浦安市	(調整中)	(調整中)
四街道市	四街道ガス灯通り	市のレガシーであるガス灯通りのガス灯の火から、パラアスリートに点火棒を繋ぎ、採火を行う。
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市総合運動場	市内小学生にパラリンピックへの思いを絵に表してもらい、それらを集めて作成したパネルを背景に、小学生の代表者数名がマイギリ式で採火を行う。
八街市	八街市スポーツプラザ	各団体から持ち寄られた種火を1本のローソクに集め、八街市長又は八街市パラリンピック採火式実行委員会委員長がランタンに火を移し採火を行う。
印西市	印西市松山下公園	事前にマイギリ式等で種火を起こし、これを基に採火を行う。
白井市	白井市役所(庁舎前駐車場)	事前に種火を起こすためのイベントを開催し、市内小中学生がマイギリ式火起こし器で種火を起こし、これを基に採火を行う。
富里市	富里中央公園野球場	コンセプトでもある「Share Your Light あなたは、きっと、誰かの光だ。」に向け、富里市内小・中学生と障害者支援施設としてスポーツや文化活動に積極的に取り組む富里福葉苑の代表者が集合し、3人1組で力を合わせてマイギリ式で火を起こし、市長が持つランタンに火を移し「富里未来の火」を作成する。
匝瑳市	匝瑳市役所(正面玄関前)	事前に開催される地域伝統行事会場において、祭事式典で着火された火から種火を採り、これを基に採火を行う。
南房総市	南房総市富山多目的運動場	市内の児童が協力し、太陽光及びマイギリ式等から火を起こし、市長が掲げるランタンに集め「南房総市の火」を作成する。
香取市	香取市役所(正面玄関前)	事前に、地元の障がい者が、マイギリで着火して種火を起こし、これを基に採火を行う。
山武市	山武市成東文化会館のぎくプラザ	市内の子ども達がマイギリ式でおこした火を一つに集めて採火を行う。
いすみ市	千葉県立夷隅特別支援学校	事前に夷隅地域2市2町(勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町)の代表校で、種火を起こし、夷隅特別支援学校で種火を合わせ、「夷隅地域の火」を作成する。
大網白里市	大網白里市役所	事前に地元の特別支援学校の生徒がマイギリ式で種火を起こし、これを基に採火を行う。
酒々井町	中央台公共用地	酒々井町青少年おもてなしカレッジの子どもたちがマイギリ式で火を起こし、「酒々井町の火」を作成する。
栄町	栄町役場	事前にキャンドルで種火を起こし、これを基に採火を行う。

神崎町	神崎町役場	事前に地元の子どもたちが、火おこしを行い種火を起こし、これを基に採火を行う。
多古町	多古町民体育館前	町内小学校の児童がスポーツ推進員とともに火おこし器で採火を行う(詳細は検討中)。
東庄町	東庄町立東庄小学校	(調整中)
九十九里町	九十九里町中央公民館	町内事業者から火を採り、役場内中央公民館前で、この火からロウソクを使い、参加した住民にオブジェへ点火してもらう。最終的に町長が、オブジェからランタンに移し「九十九里町の火」を作成する。
芝山町	芝山町福祉センター「やすらぎの里」	福祉作業所に通う利用者が、古式(マイギリ、モミキリ式等)で火を起こし、「芝山町の火」を作成する。
横芝光町	横芝光町地域活動支援センターたんぼぼ	横芝光町地域活動支援センターたんぼぼの支援員と利用者の代表により太陽光式で採火を行う。
一宮町	一宮町役場(入口前)	事前にマスコットキャラクターにより種火を起こす。その様子の動画を長生特別支援学校で披露し、保管しておいた種火を生徒に見せる。生徒たちが聖火への希望を発表し「一宮町 希望の火」として採火を行う。
睦沢町	睦沢町役場	事前に小学校5.6年生向けの防災講座を実施し、その中の火おこし体験で種火を起こし、これを基に採火を行う。
長生村	就労支援事業所 一松工房	村内の障がい者就労支援事業所において、就労施設で作業時に使用している火により採火を行う。
白子町	白子町役場(庁舎内)	事前に町の柔道教室の子どもたちがマイギリ式で着火して種火を起こし、これを基に採火を行う。
長柄町	長柄町役場(入口前)	事前に地元の子どもたちが太陽光で種火を起こし、これを基に採火を行う。
長南町	長南町役場	「火おこし体験」においてコミキリ方式で着火した火、親子デイキャンプのキャンプファイヤーの火から種火を採り、これを基に採火を行う。
大多喜町	千葉県立夷隅特別支援学校	事前に夷隅地域2市2町(勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町)の代表校で、種火を起こし、夷隅特別支援学校で種火を合わせ、「夷隅地域の火」を作成する。
御宿町	千葉県立夷隅特別支援学校	事前に夷隅地域2市2町(勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町)の代表校で、種火を起こし、夷隅特別支援学校で種火を合わせ、「夷隅地域の火」を作成する。
鋸南町	鋸南町役場	事前に開催される灯籠流し会場において、みささぎ島にともす火から種火を採り、これを基に採火を行う。
<b>集火式</b>		
市原スポレクパーク(市原市)		
<b>出立式</b>		
千葉ポートタワー前広場(千葉市)		
<b>聖火ピジット</b>		
市町村独自の手法で採火された市町村の火や、県内で集火された千葉県の火が県内の複数箇所を訪れます。		
<b>見どころ</b>		
<p>千葉県の聖火フェスティバルは、県内の全54市町村がそれぞれ独自の方法により採火を行った後に、県の中心部に位置し、スポーツの国際大会において海外の選手団等がキャンプ地にするなど、国内外で高い評価を得ている市原スポレクパークに各市町村の火が集まり、千葉県の火として1つに集火します。</p> <p>集火した千葉県の火により、競技会場のある千葉市内で聖火リレーを行った後に千葉ポートタワー前広場で出立式を行い、開催都市である東京に向けて千葉県の火を送り出します。</p> <p>児童・生徒や障がいのある方など様々な方々に参加していただき、聖火フェスティバルを通じて、多様性や共生社会について考えるきっかけとしていきます。</p>		